「超高齢者における切除不能進行・再発胃癌に対する化学療法の現状」へのご協力のお願い

代表者　　氏名：神崎洋光　　所属：内科　職名：部長
共同担当者　　氏名：吉川知輝　　所属：内科　職名：主任

1.　目的

切除不能進行・再発胃癌に対する治療は超高齢者においても化学療法が標準治療である。一方で高齢者は併存症が多いことから条件付で推奨される化学療法レジメンを選択されることが多く、その治療効果や安全性については十分に解明されていない。切除不能進行・再発胃癌に対して化学療法が行われた超高齢者の現状について解析し、推奨される治療法について検討を行った。

2.　対象と方法

2015 年 1 月 1 日 ～2021 年 12 月 31 日に切除不能進行・再発胃癌と診断され、化学療法が行われた患者の中で、化学療法開始日に 80 歳以上であった 25 例を対象とする。化学療法レジメン、有害事象、治療効果等について電子カルテからの情報を収集して後方視的に解析を行った。

3.　研究期間

倫理委員会承認後 ～2023 年 2 月 23 日

4.　調査票等

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させて頂きます。あなたの個人情報は削除後匿名化し、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には最新の注意を払います。

・年齢、性別、家族歴、既往歴、嗜好、診察初見など
・検査データ、画像データ、手術記録、病理記録など
・治療内容、有害事象など

5.　情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報は完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としませんので下記ま

でご連絡下さい。

津山中央病院　病院長　　林　同輔
連絡先：電話 0868-21-8111（担当：内科　神崎　洋光）